岡山大学において腹部 CT 検査を受けられた方およびそのご家族の 方へ

一「定量イメージング技術による単純 CT における腹部臓器腫瘍の新規診断戦略の開発」 へご協力のお願い―

研究機関名およびその長の氏名:金沢大学 融合研究域 飯山宏一

研究責任者:金沢大学 融合研究域融合科学系 林 裕晃

1) 研究の背景および目的

近年、検査機会の増加と診断能向上により偶発的に発見される腹部腫瘍が増え、正確かつ迅速な診断の必要性が高まっています。画像診断は造影剤を急速静注する dynamic CT が一般的ですが、造影剤の使用は腎機能低下患者さんや造影剤アレルギー患者さんには使用できず、造影剤を使わない CT (単純 CT や非造影 CT) による腫瘍の診断精度向上が強く求められています。2022 年に臨床導入されたフォトンカウンティング CT (PCCT) は、従来の CT 装置とは異なる画像検出器を搭載しており被写体の定量的な情報を画像化できます。この研究では、PCCT で撮影された単純 CT から定量イメージング (実効原子番号画像と実効密度画像)を作成し、腹部領域におけるその有用性を検証することを目的とします。

2) 研究対象者

2025年1月1日~2025年6月30日の間に岡山大学病院において、PCCTで腹部CT検査を受けられた成人30名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日~2027年3月31日

情報の利用開始予定日:研究機関の長の許可日から1週間後

4) 研究方法

岡山大学病院において PCCT で腹部 CT 検査を受けられた成人患者さん 30 人を選びます。個人を直ちに特定できないよう加工されたこれら 30 人のかたの CT 画像から岡山大学で「実効原子番号画像」を作成、金沢大学で「実行密度画像」を作成します。作成された定量イメージング(「実効原子番号画像」と「実行密度画像」)を岡山大学で日本医学放射線学会画像診断専門医 2 名が、画像診断可能な腹部の定量イメージングが作成できたか、定量イメージングにおいて肝腫瘍または腎腫瘍が同定可能か を評価します。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年 月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプラ イバシーの保護には細心の注意を払います。

・年齢、性別、組織診断名、身長、体重、CT 画像、臨床診断・経過

6) 外部への試料・情報の提供・共同利用の方法

この研究に使用する情報は、岡山大学病院からクラウドストレージにより提供を受けます。提供の際、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除され、提供を受けます。

7) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学総合教育研究棟淺原研究室内 および共同研究機関で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータ ーに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

8) 二次利用

この研究で得られた情報を将来別の研究に用いる可能性はありません。

9) 研究資金と利益相反

この研究は、令和7年度 公益財団法人ウエスコ学術振興財団 研究活動費助成事業の資金を用いて実施します。この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。また、私たちはこの研究によって特許を得る可能性がありません。

10) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の 資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等(父母(親権者)、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人)を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方(ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。)にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学学術研究院保健学域 放射線技術科学

氏名: 生口 俊浩

電話:086-235-6873 (平日:9時~17時)

<研究組織>

主管機関名 岡山大学病院

研究代表者 岡山大学学術研究院保健学域 放射線技術科学 生口 俊浩

共同研究機関

金沢大学 融合研究域融合科学系 林 裕晃